

水害支援を通して

石堤 長光寺 織田朋希



2023年
(令和5年)
10月5日

五位組だより

念仏のこころに生きる生活を

浄土真宗本願寺派
高岡教区 五位組

題字・織田隆夫

二〇二三年（令和五）年七月十二日から十三日にかけて富山県内は記録的大雨となり、各地で大きな災害が発生しました。県内では床上浸水が51世帯、床下浸水が576世帯、農作物への冠水・浸水被害件数は134ヶ所と多くの人々に甚大な被害をもたらした。私の住んでいる石堤地区でも近くを流れる谷内川が氾濫し床上床下浸水被災の家屋が多数出ました。

早朝、被災状況を見に行った住職に現状を確認したところ、道路・家屋内部・車庫・納屋・家財や車・仏壇までもが泥水に浸かり、どうすることもできない状態と聞き、すぐに若手僧侶のグループに連絡し支援作業へ向かいました。猛暑の中、被災者の方々と十日間ほど家財運びや泥かき等を行いました。何も言わずに飛んできてくださった皆さんには言葉にならないほど感謝しております。

今回の水害では、行政の方々とボランティア活動者の方々と共に活動する時間が何度かありました。自分にできることを探し一生懸命活動している姿は今でも目に焼き付いています。社会ではここ数年災害をニュースに取り上げ対策を講じています。ニュースや市の案内を見てから支援に来てくださった方々もいらつしました。しかし、ニュースを見て「どうにかしてあげたい」と思っているだけではなにもできない。「関係ない」と感じている方々はもつと沢山いたのではないかと私は思っています。気持ちはあるのに、その

心を形にして行動に移すことができなかったのではないのでしょうか。いざという時、一人ではどうすることもできない時、私たちは今一度「自分たちの心や思いはどこへ向かうのか」を考えなければなりません。

観無量寿経には「仏心とは大慈悲これなり」と説かれています。「大悲」とは、『他人事を持たない心』です。阿弥陀さまには「関係のないのち」など存在しません。不自由な生活を送る人々の恐怖や不安、すべての生命を隔てなく包み、一人ひとりの苦悩の人生によりそい、この上ない尊厳を与え、いのちを終えたら、無力な私たちを阿弥陀さまと同じように、自在に人々を救える「大悲」のはたらきに転じてくださる真実の言葉が「南無阿弥陀仏」です。

娑婆は予想もできない悲しみに見舞われる世界です。突然やつてくる災難の前に立ちすくみ、涙するほかないのが私たち凡夫であり、人を救う力などありません。しかし、こんな私に、共にささえあう勇氣と励ましをくださるのが阿弥陀さまの「本願」です。『他人事を持たない心』とは、如来より賜りし勇氣と励ましを実践に変えていく働きです。何が起るかかわからない世界で解決できない苦しみと向き合い生きることは容易ではありません。しかし、私たちが『他人事を持たない』ことを心に据え、お念仏を通して共にささえあう世界を心より望み、考えさせていただきたいと思えます。

住 職 イン タ ビ ュー

内島 教願寺 岡西好持 さん



①最近ハマっていることは？

四歳になる娘とお出かけすることです。そこまで遠出はできませんが、公園や室内プール、動物園・水族館、企画展やショッピングモールなど、「次はどこへ行こうかな？」と娘と一緒に楽しくんでいます。

②お坊さんになってからの失敗談

恥ずかしい失敗としては、月参りで「ごめんください」といって玄關の戸を開けて、お仏壇の前で「帰命無量寿如来」と繰り返し返している内に、あるお宅で「帰命無量寿如来」と言いながら玄關の戸を開けてしまい、さらにお仏壇の前で「ごめんください」

「いい」と言ってしまったことです。後ろにお参りしていた方は肩を震わせて笑いをこらえていました。

③新米僧侶の頃の自分に一言 習字の練習をしよう！

④これからやっていきたいことは？

お釈迦さまや親鸞聖人の時代とは何もかも大きく異なっていますが、時代や社会状況が変わっても人間の抱える問題や苦悩の基本的な性質は古代より変わっていません。問題の表れ方が異なっているだけだと考えています。現代社会の人々の苦悩や求めに応える力が仏法にはあると信じています。私たちの抱える諸問題や苦悩に仏法はどのようなヒントを与えてくれるのか、現代に即した仏法の在り方を考えていきたいと思っています。

仏 教 語 ア ラ カ ル ト

教願寺 前住職 岡西法英

その⑥

迷いと覚り、地獄と極楽

仏教は、大いなる真実に目覚めた人である仏陀によって説かれた、あなたも目を覚まして仏陀になれという教えです。言いかえれば迷いを転じて悟

極楽浄土のモデルは、祇園精舎や竹林精舎など、仏陀とその弟子たち、そして信者たちが集い、聞法の喜びにひたる場所だったわけです。

りを開けという転迷開悟の教えです。そして、仏陀釈迦如来によって説き示された、人間の思慮分別を超えた大いなる真実の具体的・人格的表現が、阿弥陀如来による救いということでした。

一方、真の智慧がない故の、迷いと苦しみの生き方を象徴するものとして説かれたのが、地獄・餓鬼・畜生の三悪道でした。如来の眼に映し出されたこの世の実態を表現したものです。地獄のモデルは、古代インドの牢獄における拷問と刑罰の有り様でした。

極楽世界・安楽国とは覚りを得た方々の境涯であり、あらゆる苦悩の有情を救わんがための救済基地として説かれました。



報 恩 講 ご 案 内

各寺院の日程順に記載してあります。

石堤 法善寺

十月三日 朝 九時三十分 昼一時三十分
法話 戸出六十歩 林 要紹 師

四日市 浄明寺

十月十四日 昼一時三十分
十月十五日 朝 九時三十分
法話 高岡市内島 岡西 法英 師
※ 十四日は永代祠堂経法要

辻 西福寺

十月十六日 朝 九時三十分
法話 高岡市伏木 山名 一徳 師

中保 善教寺

十月十六日 昼一時三十分
法話 高岡市佐加野 磯原 孝雄 師

三日市 光源寺

十月二十一日 朝 九時三十分 昼一時三十分
法話 高岡市佐加野 磯原 孝雄 師

本保 本正寺

十月二十六日 昼一時三十分
法話 高岡市内島 岡西 法英 師

佐加野 光明寺

十月二十七日 昼一時三十分 夜七時
十月二十八日 朝 九時三十分
法話 高岡市内島 岡西 法英 師

内島 教願寺

十月三十日 昼一時三十分
十月三十一日 朝 九時三十分
法話 高岡市佐加野 磯原 孝雄 師

石堤 長光寺

十一月一日 朝 九時三十分 昼一時三十分
十一月二日 朝 九時三十分 昼一時三十分
法話 氷見市布施 圓山 望 師

笹川 廣濟寺

十一月五日 朝 九時三十分
十一月六日 朝 九時三十分 昼一時三十分
法話 高岡市伏木 山名 一徳 師

麻生谷 西光寺

十一月七日 朝 九時三十分 昼一時三十分
十一月八日 朝 九時三十分 昼一時三十分
法話 氷見市脇 寺西 良夫 師

上向田 浄永寺

十一月十一日 朝 九時三十分 昼一時三十分
法話 高岡市内島 岡西 法英 師

山岸 珉照寺

十一月十六日 昼一時三十分
十一月十七日 朝 九時三十分
法話 氷見市泉 伯水 永雄 師

舞谷 永賢寺

十一月二十三日 朝 九時三十分
法話 未定

立野 永念寺

未定

赤丸 性宗寺

休止

詳細は各寺院にお問い合わせください。

五位組夏休み子ども大会

麻生谷 西光寺 養藤直哉

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた第二十回五位組子供大会が西光寺を会場に開催されました。五類に引き下げられたとはいえ、全く感染者がいなくなっ

たわけでは無いため、コロナ禍前に行っていたゲームや肝試しといったグループでの活動は自粛しました。また、猛暑が続いているため、長く屋外で活動することも難しい状況でした。

そのため、今回は宝探し・金魚すくい・射的といったお店で遊ぶ活動と、マジックショーといった鑑賞する活動、そして遊べる水族館と題した体験する活動を組み合わせることになりました。

集まった子供達と一緒に本堂でお勤めをした後、子供達が屋外や本堂の端にあるお店を回っている間に、コンプレッサーさん達によるマジック

ショーの準備を行います。まだお店を回らなかったのか最初は集中していなかった子供達も、コンプレッサーさんの話術やマジックにどんどんと引き込まれていきました。

マジックショーが終わると、遊べる水族館の準備も整うことで、お店が一つ増えます。小学生がお店を回り終えた頃に、近くの保育園児がお店に遊びにやってきます。そのタイミングで今度は小学生にお店屋

さんになってもらいます。場所を変えて活動する・鑑賞する・立場を変えろといった工夫をすることで、子供達も元気に盛り上がってくれて、お寺で夏休みの楽しい思い出をつくることができたように思います。

駐車場整理、準備や片付けを手伝ってくださったスタッフの皆様、ありがとうございます。



ドクターフィッシュで指のお掃除



大盛況だったマジックショー



宝さがし♪何がでるかな？

編集後記

お盆を迎える先祖供養の八月。この時に、富山地方気象台は台風七号の進路について発表した。

十五日夜に北陸地方に最も接近。県内は線状降水帯・強風域に入り、十六日未明にかけて北上する。最大瞬間風速は、陸上・海上ともに最大三〇メートルとの予報だった。

小生は今回も七月水害の如く風雨になると思い、十四日に先祖供養の墓参りをしたが、十五日・十六日は台風の影響は何もなかった。続けて災害とならず、本当に安堵した。

合掌